



2022

第3回 SEIGAKUIN SDGs コンテスト

見つける 伝える 世界とつながる

写真・動画 募集

応募期間

2022年9月1日（木）-10月10日（月・祝）

審査発表

2022年10月下旬-11月初旬

応募部門

フォト&ムービー部門

新設 ソーシャルアクション部門

新設 英語スピーチ部門

8/1

応募サイト
OPEN!



学校法人 **聖学院**

お問い合わせ

聖学院広報センター TEL 03-3917-8530 月~金 (9:00~17:00)
<https://www.seig.ac.jp> pr_h@seigakuin-univ.ac.jp 〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

過去の応募コメント

これまでの応募者のコメントをご紹介します！



大学生

美味しい部分を「見栄えが悪いから」「使えない部分だから」という固定概念で捨てられてしまうのは「無責任」だと感じ、この動画を作りました。

使い捨てではなく、一つのものを大事に使う世の中になったらと思います。



小学生

世界を見渡せば、公衆トイレさえない、あっても清潔とは程遠い状態のトイレが数多存在する。



保護者

一人ひとりができることは、実は身近にたくさんあります。



卒業生



SEIGAKUIN SDGs コンテスト 2022

全ての聖学院関係者が参加できる
投稿型ソーシャルアクションイベント



教職員

魚よりもプラスチックゴミの方が多くなってしまいう前に何とかしたい。



高校生

ゴミを処理している事に感謝する反面、ゴミを沢山出している事に後悔する。

応募部門・スケジュール

新設

新設

フォト & ムービー部門

テーマ「未来に残したいもの」

SDGsにつながる未来に残したいモノ・コトを探して、写真や動画で共有しよう！

ソーシャルアクション部門

テーマ「SDGsはじめの一歩」

身近な生活や地域に対して、自分が取り組んだSDGsをスピーチ動画にまとめ、皆に共有し仲間を増やそう！

英語スピーチ部門

テーマ「SDGs ワタシの想い」

世界で起こっている問題、身近な生活の問題について、あなたの想いを英語で語り、そのスピーチを動画にまとめ、皆に共有しよう！

応募から表彰までのスケジュール * 詳細は応募フォームウェブサイトでお知らせ

応募

9月1日～10月10日

審査

10月中

結果発表

10月下旬-11月初旬

表彰

12月中

部門名	フォト & ムービー部門	ソーシャルアクション部門	英語スピーチ部門
対象者	幼稚園～大学院の在校生・教職員・保護者・卒業生・その他関係者	聖学院中高・女子聖学院中高在校生	聖学院中高・女子聖学院中高在校生
提出作品	写真or動画(1分以内) + 応募コメント	動画(3分以内) + プレゼン資料	動画(3分以内) + スピーチ原稿
テーマ	未来に残したいもの	SDGsはじめの一歩	SDGsワタシの想い
作品点数	3点まで/1人	1点まで/1団体	1点まで/1人
対象期間	2022年1月1日以降撮影の作品	在学中～2022年度継続中のプロジェクト	在学中～2022年度作成のスピーチ
審査員	石原康男(カメラマン) 武本花奈(カメラマン) 佐藤慎(聖学院小学校校長) 江崎聡子(聖学院大学准教授)	永田佳之(聖心女子大学) 渡辺葉(アースカンパニー) 井澤友郭(こども国連環境会議) 岡根谷実里(世界の台所探検家)	永田佳之(聖心女子大学) 飯塚直樹(前鎌倉学園英語教諭) 岡根谷実里(世界の台所探検家) 外部ネイティブスピーカー
審査方法	審査日に協議	ループリックをもとに評価・審査	
評価基準	写真クオリティ、SDGsの視点、独自性等点数化	SDGsの視点、独自性、実行度合、協働性	SDGsの視点、英語力、独自性、探究力
表彰	最優秀賞1・優秀賞2・佳作4 広報センター長賞1	最優秀賞1・優秀賞2・ 教育デザインセンター長賞1	最優秀賞1・優秀賞2・ 教育デザインセンター長賞1
応募方法	WEB(Googleフォーム) * 8/1応募サイトオープン		
応募期間	9月1日(木)～10月10日(月・祝)		
審査日	2022年10月19日(水)	10月10日(月・祝)～1か月程度	10月10日(月・祝)～1か月程度
審査発表	10月下旬 (WEB掲載)	11月中旬 (WEB掲載)	11月中旬 (WEB掲載)
賞品	賞状+景品(受賞者のみ) / 聖学院オリジナルSDGsバッジ(応募者全員)		